

令和五年度 美夫君志会 全国大会 御案内

コロナも終息に向かい日常が戻りつつあります。そこで本年度の全国大会は、対面形式とし懇親会も開催いたします。会員の研究と親交の場となるよう願っております。なお急な変更は、ホームページの「臨時掲示板」でお知らせする予定です。

一、招待研究発表会

七月一日(土) 午後一時三十分～午後五時二十分
中京大学・名古屋校舎【センタービル(0号館)六階】六階 ○六〇三教室】

開会の辞・学会挨拶

挨拶

桑田玖賀媛の物語

―『日本書紀』仁徳天皇条の表現意識―

万葉集の「可能」について

―「ゆ・らゆ」「べし」を中心に―

『萬葉集』巻五と中国文学

- 美夫君志会会長 菊川 恵三
- 中京大学副学長 大森 達也
- 愛知県立大学 大脇 由紀子
- 武庫川女子大学 吉井 健
- 京都大学名誉教授 金 文京

二、懇 親 会

七月一日(土) 午後五時四十五分～午後七時四十五分
中京大学・センタービル二階 プレジール

会費：七〇〇〇円前納

三、研究発表会

七月二日(日) 午前十時～午後四時三十分
中京大学・名古屋校舎【センタービル(0号館)六階】六階 ○六〇三教室】

〔午前の部〕

表現からみる大伴家持七夕歌八首歌群

「造仏所作物帳」七夕詩の表現をめぐって

〔午後の部〕

上代における天皇の呼称をめぐって

「歌」の音楽性

―「歌経標式」序文を手がかりに―

万葉集「問答(歌)」の表現性

大伴家持と大伴池主

―家持最後のほととぎす詠―

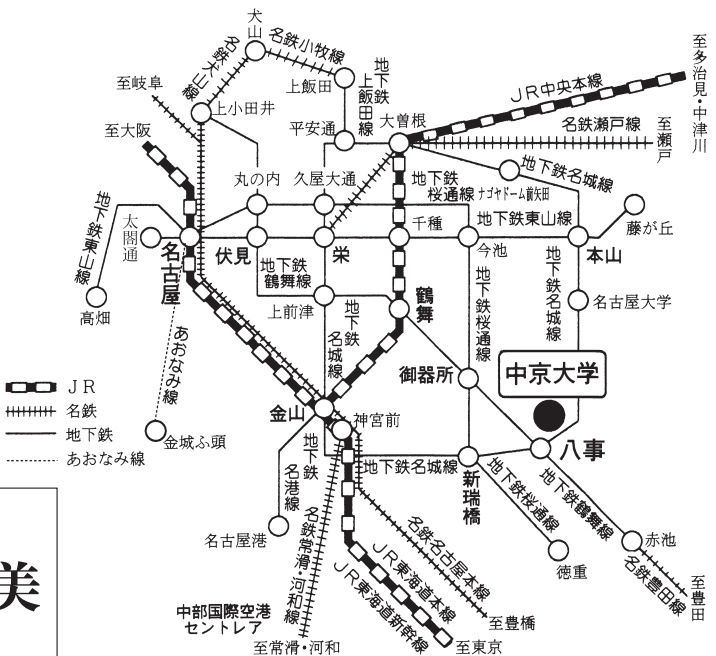
閉会の辞

- 関西大学大学院生 内 俊 晴
- 宮城教育大学 仲谷 健太郎
- 同志社大学大学院生 日比野 希歩
- 早稲田大学大学院生 榎戸 涉 吾
- 専修大学 大浦 誠士
- 近畿大学名誉教授 村瀬 憲夫
- 美夫君志会常任理事 上野 誠

※発表資料を『資料集』として冊子に致します。当日受付にて、お求めの上《定価千円》ご利用下さい。
※出張懇請書入用の方は、八十四円切手同封の上、美夫君志会宛に。

※中京大学(会場)の所在

(地下鉄「八事」⑤番出口より)



JR利用(地下鉄乗換)

- ・名古屋 (東海本線岡崎・豊橋行) 4分 → 金山
- ・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分 → 金山
- ・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分 → 鶴舞

地下鉄利用

- 金山 (名城線左回り) 16分 → 八事
- 鶴舞 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 10分 → 八事
- 伏見 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 15分 → 八事
- ・名古屋 (東山線藤が丘行) 23分 → 八事
- ・名古屋 (名城線左回り) 4分 → 八事
- ・名古屋 (東山線藤が丘行) 23分 → 八事
- ・名古屋 (名城線右回り) 5分 → 八事
- ・名古屋 (名城線左回り) 14分(按通線徳重行) 6分 → 八事
- 御器所 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 6分 → 八事
- ・名古屋 (按通線徳重行) 20分(按通線徳重行) 6分 → 八事
- 新瑞橋 (名城線左回り) 6分 → 八事

美夫君志会

E-mail: mifukushi@ml.chuky-u.ac.jp